

11

Unidentified

n.a.

In Japanese characters

92/834
c

法の御山

夕の歌

三 法の御山の秋の月

昔のまゝに照すなり

教の風に胸の雲

はらいて真如の月を
見よ

四 法の御山の白雲は

昔のまゝに積るなり

身をも捨てつる跡ふみ

深く教の奥をとえ

1. 静かに暮行く此の夕

2. 世の惱みを包みて

3. 明けよ目覚めよ同胞からよ

4. 今日の感謝と幸福の

折返し鐘が鳴る鐘が鳴る

張出 横綱 大男 本田八郎左衛門 身長 六呎三寸

肥満 日高虎雄 元東京相撲 二百斤

長身 大浦定衛 五呎七、五吋

大食 保田政人 三人前

いんき 木本亀松 9 バックを震動す



收容者大家番附

勸進元

時報社編輯局

瘦身 岩崎榮次郎 身長 五呎五吋 体重 九十七斤

短身 星山盛次郎 身長 四呎十吋

小食 北岡幸助 普通の三分の一

ぼろり 加藤笛一 20 祭友の迷惑此上なし

色白 松村保久 残雪の如し

早寝 志賀満幸次郎 午後八時

朝寝 香静海 朝食の間に合点

美髯 滝口喜信 鐘鬼の如し

丸髭 中西誠市 昔は毛のありしもの、如し

色黒 濱口尚一 夜間僅かに歯が鬼やうのみ

早起 濱口尚一 午前四時

昼寝 中村正重 収容六ヶ月 寝つきはさうなみ

長髯 福永豊 約三千文

若禿 竹本清藏 年三十五才小ど六十才近く見ゆ

愛妻家 佐々重友 接し自命も寝込む

談家 野崎靈海 四と洗ふ乍ら糸す

高齡者 酒井九兵衛 明治元年元旦生 当年七十六才

おとし 大門敦治 百三面髯をとる

多糞 入江丹藏 一回約二十斤

子福者 井田 齊 十二人

愛煙家 北川三丈 パイロを誰とあ

漫談家 池田徳次郎 萬人を喜ばす

年少者 丸山胤正 三十七才、未婚なり

放屁 井伊 茂 衆目の認むるなり

貧乏人 川原清太郎 思ひのまゝ

貧乏人 井上通政 教養の最も貧乏

張出 横綱 肥満 前原晃朗 体重 二百廿斤

一九四二年一月廿四日 サンタフィー時報附録